

自己評価

保育者5名 支援員1名

項目		評価の視点及び対策方法	○	△	×
施設	施設管理 環境衛生	1,保育室・園庭・トイレ等の掃除、整理整頓はいきとどいているか、また、気づいたときに自分から取り組んだか	83%	17%	0%
		2,室内照度、室温、換気は適切だったか、また室温計等をこまめに確認したか	67%	33%	0%
		3,施設の備品は大切に使い、遊具・用具の配置は適切だったか、その都度、老朽化、劣化、破損などないか確認しているか	100%	0%	0%
	安全管理	4,園児の事故（与薬の誤りや怪我、食事の提供の仕方等）予防対策が安全だったか	67%	33%	0%
		5,怪我の対応、発病後の対応は適切だったか	33%	67%	0%
		6,園舎内外の安全点検及びその対応が適切に出来ていたか、また他保育者と共有できたか(目視・触診・打診)	100%	0%	0%
	危機管理	7,感染症対策をとっていたか	100%	0%	0%
		8,児童虐待防止策を講じていたか ※園児の視診、保護者との会話など	100%	0%	0%
		9,不審者対策を講じていたか ※園児「いかのおすし」のおさらい ※職員合言葉「先生達は礼拝堂に集まって下さい」	67%	33%	0%
	避難訓練	10,マニュアルに沿った行動がとれたか	83%	17%	0%
		11,課題（避難経路等）意識を持って行動できたか	100%	0%	0%
保育	保育課程等	12,月、週日案の保育計画・課程・内容は適切だったか	100%	0%	0%
		13,保育の振り返り、その日の子どもの姿を保育者間で共有できたか	67%	33%	0%
	保育準備	14,主活動に対しての準備は十分にできていたか、また、早めに準備に取り掛かれたか等	100%	0%	0%
		15,子どもの発達や生活を見通し、季節の変化、子どもの興味関心に応じた環境構成できたか等	67%	33%	0%
	保育の実際	16,個々に合った保育、支援が出来ていたか（言葉遣いは適切だったか、子どもの人権を尊重した関わりが出来ていたか）等	50%	50%	0%
		17,子どもの活動がより豊かになるように子どもの発想を柔軟に取り入れ、活動の展開に応じて環境の再構成など工夫できたか	67%	33%	0%
		18,一人ひとりの子どもの発達課題について見通しを持って保育をしているか	67%	33%	0%
		19,子どもの話をよく聞き、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推測して受け止め、信頼関係をきずいているか	100%	0%	0%
		20,禁止語を不用意に用いないようにしているか	67%	33%	0%
		21,子どもとの保育を楽しんだり、喜んだり、悩んだりする中でやりがいを感じているか	100%	0%	0%
		22,保育者間で子どもの情報を共有できたか、また、共有する時間を持つことができたか	83%	17%	0%
		23,他職員と建設的な意見を出しあい、連携を取り、協調ある体勢をとることができたか	100%	0%	0%
		保護者との連携	24,クラス便りなどで、保育実践の内容や意図、子どもの様子をわかりやすく伝える工夫をしているか	100%	0%
	25,親しくなったからといって友だちのような話し方をしていないか		83%	17%	0%
	26,保護者からのクレームがあった場合は、謙虚にその話を聞き、園長、主任等報告、相談していたか		100%	0%	0%
職員	組織管理	27,仕事の分担を、自覚を持って適切に遂行したか	100%	0%	0%
		28,自分の仕事以外でも、他の職員と協力したり、声を掛け合って進めていったか	100%	0%	0%
	保育事務	29,提出物を期限内に提出したか。また、未提出物はないか	83%	17%	0%
		30,必要十分な記述がされているか。また、不適切な言葉は使用されていないか	83%	17%	0%
勤務	31,規律を守った態度で職務に臨んでいるか。時間を大切に遅刻をしていないか等	100%	0%	0%	

職員	勤務	32.誠実にこどもと関わっているか	100%	0%	0%
	身だしなみ	33.保育にふさわしい清潔な服装・髪型を努めているか。	100%	0%	0%
	環境衛生	34.保育室、園舎内の掃除に努めているか。また整理整頓に努めているか等	100%	0%	0%
		35.汚物処理を適切に行っているか	100%	0%	0%
	事故・事件	36.事故、苦情があった時に適切に処理をしていたか等	83%	17%	0%
他機関との連携	37.他の行政や教育機関、療育、医療機関との連携をはかるべく努力したか	83%	17%	0%	
研修	園内研修	38.園内での研修に、問題意識を持ち、向上心を持ち、積極的に努めたか	100%	0%	0%
	日々の礼拝	39.保育の中で日々の礼拝やお祈り・讃美歌を大切に子どもたちと感謝出来たか	100%	0%	0%
		40.キリスト教保育を理解しその実践に努めたか（キ保連誌を読んでいるか）	100%	0%	0%
	園外研修	41.園外研修に積極的に取り組み、職員間で共有し、保育実践に活かしたか	34%	33%	33%
自己研鑽	42.日常的に、自ら進んで講演会参加や専門書等を読んで、実践に活かしたか	17%	33%	50%	
総合	<p>*上記課題についての改善点を記入</p> <p>◎フリーという立場で色々なクラス入室し、そのクラスの先生方と声を掛け合い連携をとれた。</p> <p>◎児童が怪我をした時の状況把握や保護者への説明が遅くなったため改善していきたい。また、言葉選びや伝え方もしっかり考えたい</p> <p>◎日々の保育生活での援助や言葉かけを保護者とも連携しながら進めていく必要がある。</p> <p>◎講師として話をする機会をいただき、体を作っていくことの大切さを考え直すきっかけになる良い時間でした。</p> <p>◎月案を期限内に提出できないことが多かった。計画的に作成できるよう気をつけたい。</p> <p>◎気持ちにゆとりがなく言葉選びを反省した。気持ちを落ち着け、子ども達が自分から動き出せる声かけに努める。</p> <p>◎週報などで文章が適切でないことがあったので、誰が主体かを考え、他の先生方の文章などを参考に構成していきたい。</p> <p>◎他クラスと合同となることもあり保育の見直しができた。</p> <p>◎普段よりも掃除・消毒を行っていても隅々のホコリや汚れに驚き、再度職員間で日程を決めて掃除するなどしていきたい。</p> <p>◎保育補助に関して、一日または切り抜いた時間でクラスに入るため流れや作業が理解できず、補助になっていないのではと感じながら保育することがあった。積極的に声かけし、確認しながらの時間でした。主の先生方だけではなく、普段クラスに入っている先生方とも情報共有できる雰囲気作りに努める。</p> <p>◎日々の保育の振り返りの時間が取ることが難しく、時間を決めて5分でも時間を作る努力が必要である。</p> <p>◎園外研修や自己譴責を行うことができていないので、身近にあるキ保連誌を読んだり、職員の研修報告・療育機関からの訪問報告を共有し、実践に活かしていきたい。</p> <p>◎少しの怪我などを共有し忘れることがあった。◎窓の開閉（換気）の判断に迷うことがあった。</p> <p>◎行事が続く、勤務時間内で準備をすることが難しかった。</p> <p>◎消毒作業が大変だからと同じ玩具ばかり提供していたので、子どもたちが遊びたいという玩具も工夫して遊ばせてあげたいです。</p> <p>◎朝あそびは全園児が園庭にいて、先生が少ない時にめぐみ・ひかりの子ども達に目が行き届かずヒヤットする場面があったので、保育者間でもっと声かけをする必要がある。</p>				

数字の欄に記入 ○できた △課題が残った ×できなかった

*△、×はその内容を総合の欄に記述すること

*該当しない箇所は、斜線を入れること